

計画を立て  
努力してこう菅原  
賢

◆すがわら・けん

1975年生まれ

東京法科学院スポーツビジネス学科卒

株式会社 ADON

トータルゴルフフィットネス支配人/パーソナルトレーナー

2007年の5月にトータルゴルフフィットネスの運営母体となる会社を設立し、7月にオープンしました。東京・四谷のビルの1フロアにおよそ130坪を借り、初期投資5,000万で内装・設備を整え、ジムとゴルフフレンジに鍼灸整骨院を併設したゴルフ対象のフィットネスクラブをつくりました。いまだに必ずしも成功したとはいえませんが、現在契約プロゴルファー20名のほか100名の会員さまにご在籍いただき、相応の利益も出せ、ようやく経営が安定しつつあります。パーソナルトレーニングを提供していることもあり、月間客単価はおおよそ10万円となっています。おかげさまで、多くの会員さまからご評価いただき、今はとても楽しく仕事をさせていただいています。

かつて私はスカッシュの選手でした。アメリカに渡りプロとして活躍したいと転戦していた私は、もっと強くなりたいと考え、パーソナルトレーナーにお金を払いトレーニング指導を受けることにしました。すると、みるみる競技成績が上がりました。「それまでもトレーニングの勉強をし、自分なりに一生懸命トレーニングしていたつもりなのに、どうしてこんなに変わるのだろう」。たいへんな驚きでした。この経験から、もしスカッシュ選手として通用しな

くなったらパーソナルトレーナーになりたいと思うようになりました。

日本に帰り、フィットネスクラブのトレーナーをしながらプロスカッシュ選手としてなんとか成功したいと考え努力していましたが、やはり限界を感じました。そんなある日、リハビリテーションをしていたある男性プロゴルファーに出会います。思いきって「私にサポートをさせてください」とお願いすると快諾してくれ、「ツアーに帯同してほしい」と言われました。'02年のことです。このとき、このゴルファーの方は賞金ランキング93位でしたが、みるみる身体ができていき、その年に2週連続優勝を果たし、賞金ランキングで一気に9位まで上がりました。さらに、この選手は'05年には賞金ランキングで2位にまで登りつめます。私はこのビジネスの素晴らしさ、面白さを改めて感じました。'07年には上田桃子選手に帯同することになりました。プロ1年目の賞金ランキングは13位でしたが、'07年見事に年間5勝し、史上最年少賞金女王になりました。プロゴルファーらに帯同し、タイガーウッズはじめ世界のトッププロがものすごいトレーニングをしている様子を見られたことも、私にはプラスになりました。そして、「あまりトレーニングをしていない日本のゴルファーに

対してトレーニングのサポートを提供したら、事業として成り立たせることができるかもしれない」そう思うようになりました。そして、トータルゴルフフィットネスをつくることにしたのです。

今振り返ると、事業計画書の書き方もよくわからずに、またゴルフ専門のトレーナーといいながらも夜はアルバイトをしたりしながらよくここまでできたなと思います。お客さまに教えていただいたことも大きいと思います。また、スタッフにも助けられました。運もよかったのだと思います。ただ、自分でも運がいいねといわれるような行動をとろうとしてきたことは事実です。よくよく考えると、指導も経営もよく似ていると思えるところがありますね。夢をもち、現状を分析し、課題化し、計画を立て、実践して成果を出すというところは同じですね。経営の専門書を見ると、難しい言葉や説明が書いてありますが、すべきことやエッセンスは変わりません。偶然で賞金王にはなれませんが、またプロフェッショナルなトレーナーになることもできません。自分が生きる領域を決めて、夢をもち、きっといつかその夢が叶えられると信じ、適切な計画を立ててコツコツと努力を積み重ねていくことが大切なのです。基本は同じでしょう。(談)